



## 第 42 回 例会 報告 (6月14日)

## 【 出 席 報 告 】

・会員数 52名  
 ・当日出席率 77.08%  
 ・出席数 38名  
 ・前々回修正出席率 100%  
 ・欠席数 14名

<欠席会員>阿部、合田、原、平田、冠、小堀、眞鍋、松木(徹)、岡本、八木(伸)、矢野  
 [免除会員] 青野(明)、檜垣(巧)、白石  
 <5/31欠席補填>(5/22今治南)板脇、菅、木村、久米、村上(裕)、越智、辰巳、田崎、吉田 (5/29今治南)桑森  
 (6/4今治北)平田、小堀、八木(伸)

- ◇入会式・四国電力株式会社 今治営業所長 城山拓二(じょうやま たくじ)氏の入会式が行われました。
- ◇会長報告・前回の例会で小さな奉仕賞をお贈りした今治自然科学教室研究会の村上圭司会長よりお礼のお手紙を頂戴しました。
- ◇幹事報告・次回例会は理事・委員長退任挨拶です。理事・委員長の皆さまはよろしくお願ひ申し上げます。  
 ・6月21日(木)19時から今治国際ホテル1階ラセールにて行います新会員歓迎会を前に、18時30分より同所にてインフォームドグループミーティングを行います。入会3年未満の方はできるだけご参加ください。

## 新会員卓話

◆米北顕規会員『重大発表』:父が今治南RCに所属しておりますので小さい頃から同RCの会員さんに可愛がられてきました。しかも近年、友人の多くが同RCに入会しましたので、周りからは私も同RCに入会するものと思われていたようです。しかし当時の今治RC近藤正人会長をはじめとする先輩諸氏が父を説得、2つの条件を満たせば許そうということになりました。その条件が結婚することと家を建てること。これが誤解や憶測を呼んでいるようですが、結婚の予定は現在ありません。▼聞いた話では今治RCには「折れる3本の矢」伝説があるそうです。私は今治西高時代、野球部に所属していました。ご存じの通り、当クラブには矢野暢生会員、冠康秀会員、吉武誠治会員と3人の先輩が入会されています。それも入会の決め手になったのですが、9月末にあるガバナー杯軟式野球大会、矢が4本になったとて威力を發揮しないことを先にお断りしておきます。▼さて重大発表はこれくらいにして、仕事の話をして。社名のとおり測量や設計をする総合建築コンサルタントの会社で昭和52年設立、社員数は30名+パートさんで今治本社のほか、松山と宇和島に営業所があります。社員が有する資格は一級建築士など20の分野にわたり、その中には愛媛でも数人しか取得していない国際資格でもある技術士(総合技術管理部門)も含まれます。受注金額の97%を官公庁からの公共事業が占め、中でも愛媛県からの受注は60%に上ります。受注内容の65%が設計業務で、測量業務20%、地質業務10%、補償業務4%と続きますが、これらはほとんど設計業務に付随する仕事です。▼このうち測量業務は良く目にする光波測距儀を使用した地上測量だけでなく、測深器を使ってヤンマー船から行う深淺測量、米国のGPSやロシアのグロナス、EUのガリレオの各衛星4つ以上を使って行うGNSS測量、写真の三次元版とも言える3Dレーザースキャナー測量のほか、ドローンを用いたUAV測量を行っています。地質業務は現場調査と室内試験をマルマストリグ等の協力会社に依頼し、それを元に地質解析を行います。補償業務はいわゆる立ち退き料の算定であり、土地の買収代金である用地補償、買収地の建物を現金換算した建物補償、仕事に支障が出る場合の営業補償、庭や畑等の工作物補償、それに強制執行の書類を作る事業損失に分類されます。▼本当は得意分野でもある測量学を用いた地震学についてお話ししたかったのですが時間になりました。このお話しはまたの機会に。興味のある方は東京大学の村井俊治名誉教授が取締役会長を務めるJESEA(株式会社地震科学探査機構)作成のアプリ『MEGA地震予測』(<https://www.jesea.co.jp/feature/service/>、月額380円)をご覧ください。震度5以上の地震を90%以上の高確率で示唆してくれるサービスです。



## 次回例会(6月21日)

## 【 理事・委員長退任挨拶 】

<会員誕生日祝> 岡本 康利氏(6/26)  
 <入会記念日祝> 眞鍋 次男氏(6/21) 平尾 浩一郎氏(6/22)  
 [ 俵屋 ]